

これからの 防災を 考える。



ごあいさつ

(一社)斜面防災対策技術協会
富山支部長

田中洋一郎

日頃より、当協会の活動に対する会員および関係者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

近年、土砂災害の発生件数が増加し、さらに気候変動に伴う梅雨豪雨の北上等に伴い、今後も土砂災害が増えるとの研究結果も示されています。

昨年、全国で1,450件(11月末現在)の土砂災害が発生し、多くの人々が被害を受けました。県内でも昨年7月の豪雨により南砺市で土砂崩れが発生し、尊い命が奪われました。

こうした状況から、これまで以上に事前防災対策としての砂防施設整備などのハード対策と安全な避難を促すソフト対策を組み合わせることで推進していくことが重要となっています。

今年の講演会では、三上前国土交通省砂防部長から「砂防の歩みから考えるこれからの防災」と題して基調講演をいただき、また、林富山県砂防課長からは県内の災害発生状況について講演していただきます。

体験報告では、富山市立太田小学校5年生と立山砂防女性サロンの会から、また、活動報告では、徳島県の善徳地区地すべり対策について、富山大学竹内名誉教授のほか、当協会員、富山大学、県立大学の学生から報告させていただきます。

ご多忙の折とは存じますが、多くの会員や関係機関の皆様にご参加いただければ幸いです。

令和6年2月14日(水)

13:30～17:15 (受付13時～)

ホテルグランテラス富山

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2番28号 TEL: 076-431-2211 (代表)



一般入場者
優先
入場
無料

主催 / (一社)斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会

後援 / 富山県、北日本新聞社、日刊建設通信新聞社北陸支局、富山県地質調査業協会、(公社)日本地すべり学会中部支部、NPO法人富山県地すべり防止工事士会、グリーンキャスター事業協同組合、立山・神通砂防スペシャルエンジニア、立山砂防女性サロンの会

これからの防災を考える

タイムスケジュール

13:00 受付
13:30 開会

13:40 基調講演

14:45 体験報告

15:10 講演

15:40 休憩

15:55 体験報告

16:15 技術報告

16:45 技術報告

17:15 閉会

安全な県土づくりと防災意識の向上

開会挨拶

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部長

田中 洋一郎

「砂防の歩みから考えるこれからの防災」

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
審議役 (前国土交通省砂防部長)

三上 幸三 氏

「わたしたちのくらしと砂防」

富山市立太田小学校5年生 (32名)

「富山県内の土砂災害発生状況と対応」

富山県土木部参事・砂防課長

林 真一郎 氏

「薬師沢石張水路工／地附山地すべり視察」

立山砂防女性サロンの会 副会長

山崎 列子 氏

「四国山地の地質特性と善徳地すべり」

富山大学名誉教授 富山地学会会長

竹内 章 氏

「四国山地 善徳地すべり対策工事」視察報告

三和ポーリング(株)

土田 尚 氏

富山大学学術研究部 都市デザイン学系4年

谷 一希 氏

富山県立大学環境・社会基盤工学科4年

村上 大斗 氏

閉会挨拶

NPO法人富山県砂防ボランティア協会会長

南保 仁士

<講師を囲む会(17:30~)>

講師・発表者



三上 幸三 氏



林 真一郎 氏



富山市立太田小学校



山崎 列子 氏



竹内 章 氏



土田 尚 氏



谷 一希 氏



村上 大斗 氏

同時開催

写真展

四国山地砂防事務所地すべり対策工事、
富山県内の近年の災害、立山カルデラ砂防勉強会 ほか



かけがえのないものを守るために、私たちは前進します



(一社)斜面防災対策技術協会富山支部

〒930-0094 富山市安住町3-14 富山県建設会館1F TEL: 076-442-3775 FAX: 076-431-4076

一般社団法人斜面防災対策技術協会 富山支部は富山の斜面災害(地すべり・かけ崩れ・雪崩)から暮らしを守るために様々な活動に取り組んでいます

<http://www.syamen-toyama.jp/>

※「泥谷砂防堰堤」の写真は国土交通省立山砂防事務所から提供